

重症集中ケア研究会だより

発行人：西田和美

編集：中嶋美和子

第2号 発行2002年4月

重症集中ケア研究会

北は北海道から南は沖縄までの、重症集中認定看護師70名の方が入会しています。(平成14年3月末日現在)

研究会の目的

- 1、研究会員である重症集中ケア認定看護師の実践・指導・コンサルテーションに関する技術の向上をめざす
- 2、重症集中ケア領域における看護の質の向上に寄与する

平成14年度 第一回役員会報告

平成14年3月23日に14年度の活動方針の話し合いをしました。昨年の振り返りから、より開かれた研究活動を意識し活動する内容としていくための議論が行われました。

定例会の運営については、総会時に行った会員へのアンケート結果(回収率68%)をもとに、今年度の定例会学習テーマは『クリティカルケア技術を考える』に決定しました。内容としては、ひとつのケアに絞らず様々なケアを題材に、各定例会リレー方式で事例検討やミニレクチャーを行い、それを切り口に実際の臨床での疑問や問題についてディスカッションの場とします。そのことで、会員の情報交換や知識・技術の伝達に活用できるのではないかと考えます。

ホームページについては、予算の関係もあることから、どのような内容を最低限載せるかを話し合い、大まかなイメージを作ることが出来ました。次は、それをもって業者めぐりをする段階です。

ほかにも、計画に応じた予算案の調整や広報活動方針など、様々な話し合いがされました。会員のみなさんに還元できる会として運用していきたいと、決意を新たにした役員会でした。

本当に意味のある会にするには、役員だけでは力不足です。やはり、皆さんの声や力が必要です。いろいろなご意見や情報をお寄せください。役員一同待ってます！



ごあいさつ 研究会会長 西田和美

重症集中ケア研究会が発足して早4年がすぎました。しかし、会の運営を素人が行うのは容易ではなく、組織の基礎を築くことに時間を費やしてきました。今年度は本来の研究会の目的である認定師としての知識や技術の向上を図り、個人の活動をサポートできる会としての活動内容、学習テーマに焦点をあてました。また、会員の増加に伴うネットワークの充実にも力を注ぐことになりました。インターネットの活用は会員間の情報交換のみならず、会員以外のクリティカルケア領域のNS達とのコンサルテーションの場としても活用し、認定看護師の社会的役割を果たすきっかけになることを期待しています。

重症集中ケア研究会 上半期計画表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
定例会		25日(土) 13:30~ 聖路加国際病院にて		27日(土) 13:30~ 場所未定		28日(土) 13:30~ 場所未定
会議	役員会 27日PM	企画運営会議 25日AM		企画運営会議 27日AM		企画運営会議 28日AM
企画&運営		定例会内容の検討		定例会内容の検討		定例会内容の検討
庶務	① 総会議事録の発送 ② 名簿修正 ③ 今期卒業生の確認		定例会の議事録の発送 (中旬頃)		① 定例会の議事録の発送(中旬頃) ② 新規合格者の確認	新規合格者への入会案内の発送
広報	① 会報誌作成・発送 ② 新規入学者へのお祝手紙発送	会報誌内容の検討		会報誌作成	① 会報誌発送 ② 新規合格者への入会案内の文章作成	
会計&監査	予算案修正	必要に応じて手続き				

※ 7, 9月の定例会の場所や下半期の計画については後日連絡します。ふるってご参加ください。

※ 庶務と広報の波線部分は、定期的にメールや封書などを配送する予定。もし、届かない・開かないなどがありましたら、役員までお知らせください。